

CS 川越市立南古谷小学校 学校だより 4月号

令和8年4月8日発行



なのはな

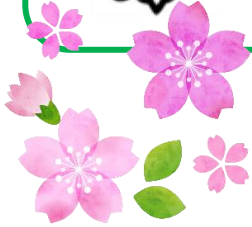


【学校教育目標】

- かしこく
- ゆたかに
- たくましく



学校 HP



胸躍る 輝く瞳に 春そよぐ

校長 嘉手川 満

木々の若葉が光をまとい、春の風が心地よく感じる季節となりました。新年度を迎え、お子様のご入学・ご進級を心よりお祝い申し上げます。

本日、1年生139名が新たに仲間入りし、882名のこどもたちとともに、令和8年度の学校生活が始まりました。瞳輝くこどもたちとの出会いを嬉しく感じています。

本校は今年、開校154年目を迎えます。これまで大切に受け継がれてきた伝統や文化を礎としながら、こどもたちが、変化の続く社会を生き抜いていくために必要である「自ら考え、判断し、行動できる力」を育ていけるよう、教育活動を進めてまいります。これからの一年、私たちは次のような学校づくりに取り組んでまいります。



○学校教育目標

「かしこく」 進んで学び 創意を生かして 考える子

「ゆたかに」 人や自然を大切にし 思いやりにあふれる 明るい子

「たくましく」 健康で 気力に満ちた 粘り強い子

○目指す学校像

「こどもたち一人一人のよさを伸ばす、笑顔あふれる楽校」

○目指す児童像

「一人一人がよさを発揮し、いきいきと活動する子」



こどもたちの表情からは、「変わろう」「伸びよう」「がんばろう」という思いが伝わってきます。そのようなこどもたちの思いにこたえていくことこそが、学校の使命であると感じております。また、コミュニティースクール(CS)として、こどもたち一人一人のよさが輝く、笑顔あふれる「楽校(がっこう)」となるよう、保護者・地域の皆様と共に、職員一同、教育活動に全力で取り組んでまいります。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。